

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)

【公開番号】特開 2020-5815 (P2020-5815A)

【公開日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【年通号数】公開・登録公報 2020-002

【出願番号】特願 2018-128659 (P2018-128659)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 24 日 (2020.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、
 第 1 部材及び第 2 部材と、
 前記第 1 部材と前記第 2 部材とに接続されるフレキシブルフラットケーブルと、
 を備え、
 前記第 1 部材と前記第 2 部材との少なくとも一方は動作可能であり、
 前記フレキシブルフラットケーブルは、
 前記第 1 部材と前記第 2 部材との少なくとも一方の動作に応じて変形する変形部と、
前記フレキシブルフラットケーブルの引き回し方向を所定方向から該所定方向とは異なる方向に切り替えるために折曲げられた折曲部と、
前記フレキシブルフラットケーブルを固定するための固定手段と、
 を有し、
前記折曲部は、
 前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第 1 部材の間に設けられる第 1 折曲部と、
 前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第 2 部材の間に設けられる第 2 折曲部と、
 を有し、
 前記固定手段は、
 前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第 1 折曲部を固定する第 1 固定手段と
 、
 前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第 2 折曲部を固定する第 2 固定手段と
 、
 を有し、
前記第 1 部材と前記第 2 部材との少なくとも一方は、自重により落下可能である、
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段Aの遊技機は、
遊技が可能な遊技機であって、
第1部材及び第2部材と、
前記第1部材と前記第2部材とに接続されるフレキシブルフラットケーブルと、
を備え、
前記第1部材と前記第2部材との少なくとも一方は動作可能であり、
前記フレキシブルフラットケーブルは、
前記第1部材と前記第2部材との少なくとも一方の動作に応じて変形する変形部と、
前記フレキシブルフラットケーブルの引き回し方向を所定方向から該所定方向とは異なる方向に切り替えるために折曲げられた折曲部と、
前記フレキシブルフラットケーブルを固定するための固定手段と、
を有し、
前記折曲部は、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第1部材の間に設けられる第1折曲部と、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第2部材の間に設けられる第2折曲部と、
を有し、
前記固定手段は、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第1折曲部を固定する第1固定手段と
、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第2折曲部を固定する第2固定手段と
、
を有し、
前記第1部材と前記第2部材との少なくとも一方は、自重により落下可能である、
ことを特徴とする。
また、手段1の遊技機として、
遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機1A）であって、
第1部材（例えば、ベース体501）及び第2部材（例えば、第1可動部351）と、
前記第1部材と前記第2部材とに接続されるフレキシブルフラットケーブル（例えば、
ケーブルC）と、
を備え、
前記第1部材と前記第2部材との少なくとも一方は動作可能であり（例えば、第1可動部351は、第1可動体301の第1原点位置に対応する第1原点对応位置と第1演出位置に対応する第1演出対応位置との間で上下方向に移動可能とされている。）、
前記フレキシブルフラットケーブルは、
前記第1部材と前記第2部材との少なくとも一方の動作に応じて変形する変形部（例えば、ケーブルCにおける第1可動部351と第3可動部353との間の配線経路K4に対応する部分や、ケーブルCにおけるベース体501と第3可動部353との間の配線経路K2に対応する部分。）と、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第1部材の間に設けられる第1固定部（例えば、折曲部CR3，CR4）と、
前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記変形部と前記第2部材の間に設けられる第2固定部（例えば、折曲部CR1，CR2）と、
を有し、

前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第 1 折曲部を固定する第 1 固定手段（例えば、カバー部材 570 における第 1 カバー部 571 A、ネジ N 2 など）と、

前記フレキシブルフラットケーブルにおける前記第 2 折曲部を固定する第 2 固定手段（例えば、カバー部材 550 における第 1 カバー部 551 A、ネジ N 1 など）と、
をさらに備える

ことを特徴としてもよい。

この特徴によれば、変形部の変形によりフレキシブルフラットケーブルの第 1 部材や第 2 部材との接続部に負荷がかかることを抑制することができる。